

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	05 03 05	中期総合計画主要施策番号	1-03	担当課	部・課	環境部水大気環境課	
事業名	有害化学物質対策事業				内 線	2762	
					E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S49 ~	根拠法令等	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	人の健康や生態系に影響を及ぼすおそれのある化学物質について、事業者の自主的管理を促進し、化学物質の排出抑制を図る。				
	対 象	県内全域(事業者、県民など)				
	目指すべき姿	PRTR届出対象事業者に対して、化学物質の排出量削減を目的とするPRTR制度の趣旨を周知することにより、環境中における化学物質の環境基準及び指針値を達成させ、県民の健康被害の未然防止を図り、生活環境の保全を目指す。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PRTR制度による届出を促進するとともに、制度の趣旨を周知する。</li> <li>・環境中の化学物質の濃度測定、結果の公表を行う。</li> <li>・国の委託を受けて化学物質の分析方法の検討、環境実態調査を行う。</li> </ul>				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 賃金:424千円 旅費:51千円 需要費:2,439千円 役務費:13千円 使用料:24千円
	最終予算額 (A)		千円	2,930	2,951	2,930	
	決 算 額 (B)		千円	2,931	2,949		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	1	1	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.50	1.50	1.50	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	15,407	15,336	15,317	

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出数) 概算事業費 / 調査化学物質数
	調査化学物質数(活)	物質	11	12	12	
	PRTR届出数(活)	件	1,285	1,254	1,254	
	届出対象事業者からの排出量(活)	トン	1,690	2,000	2,000	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 調査化学物質数	千円/物質	1,401	1,278	1,276	

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	・環境基準又は指針値が設定されている12物質について調査を行い、環境基準及び指針値を達成状況を確認する。	・県内7地点(全12物質を測定しているのは4地点)で調査を行い、その全ての地点で環境基準及び指針値を達成していることを確認した。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・PRTR届出はほぼ全ての対象事業者が提出している。 ・PRTR届出事務は法定受託事務として行っている。 ・化学物質による環境汚染の状況把握は必要である。 ・未規制物質の調査結果について、国の委託を受け全国組織で調査研究を実施することは重要である。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質については、排出量の多い物質について事業者の監視、指導を強化していくとともに、国の未規制物質に対する取り組みに参画する必要がある。</li> <li>・化学物質の排出量削減のため、PRTR制度を周知、徹底していく必要がある。</li> </ul>				
	特記事項					